

保存版

災害発生時及び警報等発表時の対応について

八町小学校

※緊急時には、基本的にすべて配信メールでお知らせします。

1 登校前に発表された場合

南海トラフ地震に関連する情報(臨時)の発表	調査中	続報に注意し、通常どおり登校する。また、速やかに日ごろからの地震への備え、発生時の対応について再確認する。
	巨大地震注意	続報に注意し、通常どおり登校する。また、速やかに日ごろからの地震への備え、発生時の対応について再確認する。
	巨大地震警戒	1週間の休校とする。 ※安全に登校できると判断できしだい、メール配信等で連絡する。
特別警報		登校しない ※解除後も、安全を確認できるまで登校しない。
暴風警報(暴風雪警報)		① 午前6時までに解除されたときは、平常通り授業を行う。 ② 午前6時を過ぎても解除されないとときは、休校とする。
大雨警報 洪水警報 大雪警報		①警戒レベル3(高齢者等避難)が発令されている場合 ・原則として平常通り授業を行う。 ・保護者が登校を見合わせる判断をした場合、欠席扱いしない。 ②警戒レベル4(避難指示)が発令されている場合 午前6時を過ぎても解除されないとときは、休校とする

2 在校中に発生した場合・発表された場合

南海トラフ地震に関連する情報(臨時)の発表	調査中	続報に注意し、通常どおり授業を行う。
	巨大地震注意	続報に注意し、通常どおり授業を行う。
	巨大地震警戒	安全部に配慮し、原則、 保護者による引き取り を行う。状況によっては学校に留め置く。
特別警報		即刻、授業を中止し、 保護者による引き取り を行う。状況によっては、学校に留め置いたり、外部の避難場所へ移動したりする。
暴風警報(暴風雪警報)		・直ちに授業を打ち切り、 <u>下校の方法について学校から連絡をする。</u>
大雨警報 洪水警報 大雪警報		①警戒レベル3(高齢者等避難)が発令された場合 ・原則として平常通り授業を行う。 ・但し、状況の悪化が見込まれると判断した場合は、下校の方法について学校から連絡をする。 ②警戒レベル4(避難指示)が発令された場合 ・直ちに授業を打ち切り、 <u>下校の方法について学校から連絡をする。</u>

※校外学習中は、この限りではありません。

3 登校途中に発表された場合

- 原則として登校し、在校中と同じ対応をする。

4 下校途中に発表された場合

- 原則として下校するが、保護者不在で危険と判断した場合は登校し、保護者の引き取りを待つ。

5 弹道ミサイル発射に関する対応

Jアラートを通じてミサイル発射の緊急情報が発信されたとき	状況に応じて、落ち着いて、直ちに避難行動をとる ○屋外にいる場合 ⇒ 近くの建物の中か、地下に避難する ○建物がない場合 ⇒ 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る ○屋内にいる場合 ⇒ 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する
領土領海に落下する可能性または落下	避難解除の指示があるまで避難行動をとる
領土領海の上空を通過または領土領海外に落下	避難行動を解除する

○登校前に発表された場合

家庭で登校準備をして待機する。『領土領海の上空を通過または領土領海外に落下』の避難行動解除情報の確認ができ次第、学校から「〇〇時までに登校してください」の連絡がはいるので、それに従う。

※登校時間は約1時間後をめどとし、メール配信等で連絡します。

○在校中に発生した場合・発表された場合

授業を中止し、状況に応じて、落ち着いて、直ちに避難行動をとる。

避難解除の指示があるまで避難行動をとる。